

## ■ 第 50 回八尾市長杯争奪 郡市対抗親善弓道大会

3月20日、八尾市総合体育館弓道場に於いて、第50回八尾市長杯争奪郡市対抗親善弓道大会が八尾市弓道協会の主管で開催されました。参加者60名、結果は次の通りでした。

### 【団体】

- ①八尾市(玉木利徳・山本和彦・出田一男)
- ②摂津市(神田裕介・岡田英晶・津田 悟)
- ③生野区(高橋健治・中村泰浩・山尾春美)
- ④岸和田(平山博邦・新谷幸子・上野満里子)
- ⑤交野市(里山良光・村上道明・濱崎高志)

### 【女子個人】

- ①中村幸恵・②関井さくら・③吉田真希子
- ④三浦玲子・⑤中川有紀

### 【男子個人】

- ①谷村将太郎・②山岸稔明・③木村圭太
- ④山野 充 ・⑤曾根佑規



団体・男女個人入賞選手  
(記事：吉田眞佐美)

## ■ 国体1次・都市間交流スポーツ大会・ 健康福祉大会選手選考会

4月21日万博記念公園弓道場に於いて国体選手一次選考会・都市間交流スポーツ大会・健康福祉大会選手選考会が開催されました。結果は次の通りでした。

☆国体1次予選通過者

### 【男子】9名

竹島昌典(万博)・三原喜一(岸和田)・馬淵信幸(岸和田)・野口康弘(高津)・北脇敏幸(住吉)・國本 健(堺)・二宮 一(高槻)・橘 久之(万博)・津田 悟(高槻)

### 【女子】8名

林 直子(万博)・高田友美(清和)・岩田 花(清和)井塚みゆき(豊中)・岩川紀子(吹田)・野口雅子(真和)・堀井佳菜(清和)・小畑かがり(豊中)

## ☆都市間交流スポーツ大会決定選手

### 【男子】

竹島昌典(万博)・國本 健(堺)  
山岸稔明(堺) ・山本和彦(八尾)

### 【女子】

岡崎玲子(万博)・岩田 花(清和)  
井塚みゆき(豊中)・西村春香(万博)



男子・女子選手の皆さん

## ☆健康福祉大会選手

### 【大阪府】

指吸俊次(吹田)・山中敬雄(豊中)・山下博美(岸和田)・平山博邦(岸和田)・上野満里子(加支多)・浅野裕子(吹田)・内藤哲郎(吹田)・長谷山貞夫(交野)

### 【大阪市】

渡辺展行(桑弓)・野村慶子(豊中)・川北勝己(桑弓)・小田輝代(桑弓)・八島平玢(高津)・大原 惇(桑弓)・西 正(桑弓)

## ■ 大阪市長杯兼体育協会長杯

4月28日大阪城弓道場に於いて第18回大阪市長杯弓道大会兼第7回大阪市体育協会長杯弓道大会が開催されました。参加者267名、結果は次の通りでした。

- 大阪市長杯 優勝 花田健一(真和)
- 体育協会会長杯 優勝 白石 唯(万博)
- 大阪府弓道連盟 連盟賞

### 【男子】

- ①花田健一(真和)・②竹島昌典(万博)
- ③浦川清光(真和)・④嶋本 工(大ガス)
- ⑤菅野浩平(真和)・⑥宮脇和宏(学院高)
- ⑦廣橋幸弥(英真)・⑧野中秀治(万博)
- ⑨玉木利徳(八尾)・⑩石上健二郎(大医大)

### 【女子】

- ①小西充子(万博)・②田中つぐみ(汎愛高)
- ③白石 唯(万博)・④西田みゆき(枚方)
- ⑤高田敏江(朝日)・⑥井塚みゆき(豊中)

- ⑦金谷節子(朝日)・⑧三宅亜希子(高津)
- ⑨福本佳代子(枚方)・⑩北島博子(茨木)



市長杯 花田健一選手



体育協会長杯  
白石 唯選手

**第64回 全日本弓道大会**

5月2日～6日迄第64回全日本弓道大会が開催されました。大会結果は次の通りでした。

☆演武結果

- 教士の部 三位入賞 山田直美(高津)
- 錬士の部 四位入賞 舩津卓三(茨木)
- 有段者の部 三位入賞 野口雅子(真和)

☆審査昇段・昇格者

教士



高見勝彦(真和)  
5月5日(京都)

教士



渡士定次(岸和田)  
5月5日(京都)

教士



小林師子(高津)  
5月5日(京都)

六段



木下八重子(吹田)  
5月4日(京都)

☆ 大阪府弓道連盟の歩み ☆



岡本 要範士  
(鐘紡弓道部)  
大阪府連第六代会長

弓をやっている、どんな事が良かったかとお訊ねですが、私は、あまりものごとにクヨクヨしなくなりました。「思っただけで益なきことは思わぬから」と、気分転換を早くするようになったと思います。

弓によって健康が保持されていることも確かですし、これは収穫だとも思っています。弓は勿論、飽くまで趣味ではありますが、ありがたい事に、鐘紡でも、野村でも、ここでも(南北興業)非常に理解していただき、出やすくしていただき、私を育ててくれた事を心から感謝しています。それに、家庭もまた理解があったことです。社宅などに居ますと、私は日曜毎に弓を持って出かけてゆく。他の家ではピクニックなど家中そろって出て行く。女房は近所の人に気兼ねするようなこともあったようです。

今後の大阪の弓道の在り方についてということですが、技術の面で、大阪には一つの流れというものがあるようです。それは、一口で言うと、力の射と言う事が出来ます。上田先生の時代からそうでした。勝手を切り下げる人一般的に多いのではないかと思います。選手権でもそれは見られました。もう少し縦の線が伸びると良いのですが、大阪で育った人は、殆んど勝手に切り下げています。この所、お互いによく研究したら、大阪の弓は冴えてくるでしょう。私なども、例会に行ったらまたま弓を引く位ですから、その域を中々脱しきれないと言う所です。現在、残念なことは、中堅層の力が弱いこと、言い換えますと錬士候補が少ないことです。これは時代の流れでもあるでしょう。若手は良いのですが錬士の所でうまくいっていません。長尾さんなども、中々骨を折ってくれているのですが五段の古い連中がもっともっと伸びてくれたらと心から願っております。

(以下次号につづく)